

大正地区文化交流プラザ アゼリア大正の利用再開に向けた 新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

令和 2年11月3日

本ガイドラインは、国や大阪府、大阪市の方針を踏まえ、アゼリア大正の再開に係る考え方を整理したものです。
なお、新型コロナウイルス感染防止対策は当面の間実施することとし、終了時期は国や府の動向を踏まえ総合的に判断するとともに、本ガイドラインは必要に応じて適宜改定を行うものとします。

1 イベント実施について

下記記載事項及び本ガイドライン内「イベント実施に必要な主な感染防止対策の例」に記載している取組み等を実施することを条件に、令和2年11月3日(火)より段階的に実施を認めます。

- ・ 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の励行を徹底してください。
- ・ 予約時に感染防止対策確認書類を提出してください。
- ・ 使用許可を受けた場合でも、国等から緊急事態宣言が発せられた場合は延期・中止の対応をお願いします。
- ・ 大阪府が導入する「大阪コロナ追跡システム」のQRコードを受付に掲示しますので、入力をお願いします。
また、主催者(責任者)は、名簿作成等の追跡対策にご協力ください。

2 イベント実施に必要な主な感染防止対策の例

(1)人と人との距離等

<公演主催者の対策>

- ・ 人と人との距離は適切な間隔(座席がない場合は十分な間隔)を確保してください。
- ・ 対人距離の確保のため、入場人員は制限を設けた範囲内を目安としてください。

<来場者の対策>

- ・ ホール入り口・チケット受付・物販等の行列では、対人間隔は最低限人と人が接触しない程度の間隔を空けてください。
- ・ ロビー等において長時間滞留しないようにしてください。

(2)施設の換気

- ・ 施設はご利用中、常時換気スイッチをONにしています。

<公演主催者の対策>

- ・ ご利用中も必要に応じて、扉を開放するなど、適宜換気に努めてください。

(3)消毒等

<公演主催者の対策>

- ・ ホール入口に手指消毒用の消毒液を設置し、消毒の励行を徹底してください。
- ・ テーブル、椅子等の物品及び不特定多数が接触する場所の消毒を適宜行ってください。

(4)接触感染・飛沫感染の防止

<公演主催者の対策>

- ・チケット受付もぎり・物販を行う場合は、接触感染を防止するため、マスクや手袋を着用するようにしてください。
- ・来場者とスタッフの飛沫感染を防止するため、透明ビニールカーテンやフェイスシールドにより遮蔽してください。

(5)症状のある方の入場制限

- ・ホールに入場する前に赤外線サーモグラフィによる発熱者の検知を行います。検知された方は、検温を行っていただき、発熱がある場合はご利用をお断りさせていただきます。
- ・来場前に体調不良の自覚症状がない場合でも、来場後に体調不良が認められた場合はご利用をお断りさせていただきます場合があります。

<公演主催者及び来場者の対策>

- ・ご来館前に検温を行っていただき、37.5度以上の発熱があった場合(または平熱時1度超過)や、軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある場合はご来館しないようお願いします。

(6)その他

<公演主催者及び来場者の対策>

- ・トイレをご使用する場合は、蓋を閉めて汚物を流すようにしてください。

◆ 参考文献

- ・公益社団法人全国公立文化施設協会「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

https://www.zenkoubun.jp/info/2020/pdf/0525covid_19.pdf

- ・大阪市立芸術創造館「ご利用時のガイドライン」

<https://www.artcomplex.net/art-space/>